

株式会社ピーシー・ブレイン お問い合わせ電話番号:047-311-6677

## ☆今月のメニュー

### ■スマートフォン対応が検索結果に影響

- ・Googleからの正式通知
- ・何が変わる?影響はどこまで
- ・モバイルフレンドリーの判定
- ・モバイルフレンドリーへの対応方法
- ・対応判断は現状把握から

### ■社長のつぶやき

トトロ牛スジ煮込み!

## レスポンシブデザインの利用

スマートフォン対応の一つとして耳にすることが多いのが「レスポンシブデザイン」です。Googleもその利用を勧めています。

スマホ向けに操作やコンテンツを最適化したサイトを目指すのではなく、主にPC向けに提供してきたホームページをスマホ利用者向けに対応したいようなケースの選択肢としてはかなり有望です。

コンテンツの更新をする際も、PC・スマホ向けと分ける必要がなく一度で済むため運用の手間を減らすことができます。

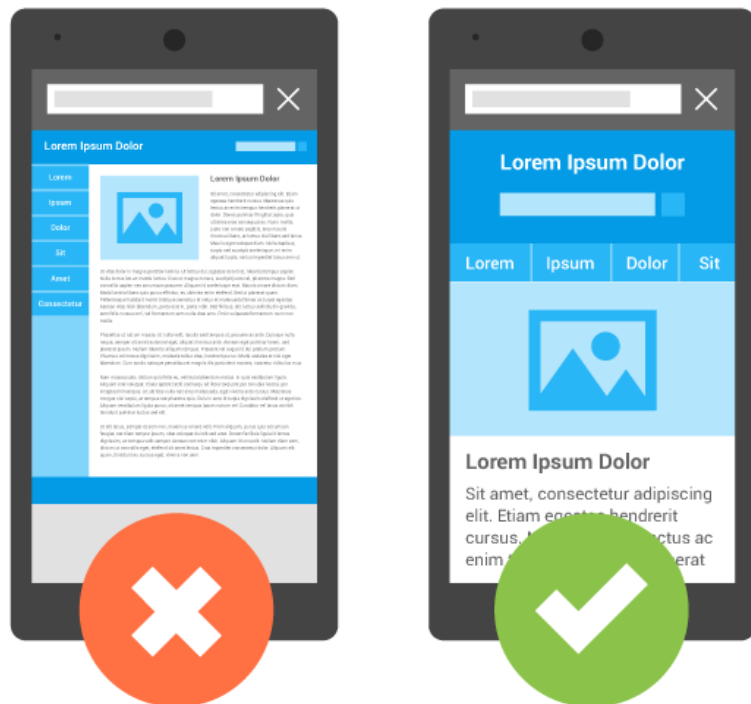
ただ、デザイン(コーディング)はやり直しになるので、WordPressなどCMSの導入やリニューアルのタイミングで採用すると効率的です。

こんにちは、ピーシー・ブレインの高山です。  
さくらの開花もちらほらと耳にするようになり、このレターが届く頃にはすっかり満開のところもありそうですね。  
さて、ホームページの活用方法を中心とした「WEBマーケティングのヒント」というタイトルで、今月も情報をお届けいたします。

## スマートフォン対応が検索結果に影響

2月号のニュースレターで「Googleからのスマートフォン対応の勧め」というテーマで、Googleからのスマートフォン対応状況についてのメールが届いているということをお伝えしました。

実はそれはGoogleのアルゴリズム変更の最終的な通知だったようです。



Googleは4月21日からホームページがスマートフォン対応(「モバイルフレンドリー」と称しています)であるかどうかを検索結果の判定要素に加えると正式に発表しました。(ウェブマスターブログ: <http://goo.gl/LVvPH6>)

Googleでは、4月21日より、ウェブサイトがモバイルフレンドリーかどうかをランキング要素として使用し始めます。この変更は世界中の全言語のモバイル検索に影響を与え、Googleの検索結果に大きな変化をもたらします。この変更によって、検索ユーザーは、クエリへの関連性が高く使用端末にも適した高品質な検索結果を見つけやすくなります。

## 何が変わる？影響はどこまで？

気になるのは、いったいどのように変わるのか、そしてどんな影響があるのか、どうやって判断されるのかといった点です。これらの点については、ディスカッションなどいろいろな情報が出てきているので一度整理してみましょう。

- ✓ 実施は 2015 年 4 月 21 日
- ✓ モバイルフレンドリー（スマートフォン対応）であるかどうかの評価基準
- ✓ モバイルフレンドリーテスト（グーグルが提供）で OK とれれば良い（ただし全てクリアする必要）
- ✓ サイト全体ではなくてページ単位で判定される

このようなモバイルファーストとも言えるような対応をグーグルが取るようになった背景として次の様に説明しています。

米国では、スマートフォン所有者の 94% がローカル情報をスマートフォンで検索しています。モバイル検索の 77% は自宅や職場で行われています。パソコンがある可能性が高いこれらの場所でモバイル検索が行われているのは興味深いことです。

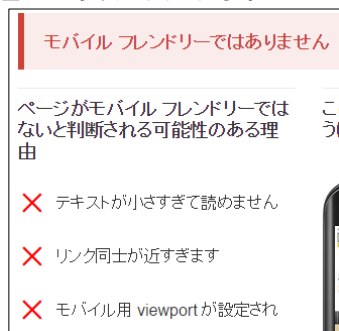
以降では、モバイルフレンドリー（スマホ対応）をチェックする方法や、対応について説明します。

## モバイルフレンドリーの判定について

今回のアナウンスの特徴は、基準がとてもしっかりしていることです。

「モバイルフレンドリーテスト」というツールが提供されており、その結果が「問題ありません。」となっていれば OK というものです。

問題がある場合には、そのように判断されている理由も表示されます。



### ▼モバイルフレンドリーテスト

<https://www.google.com/webmasters/tools/mobile-friendly/>



## モバイルフレンドリーへの対応方法は？

残念ながらモバイルフレンドリーではないと判断された場合の対応でも、具体的な対策方法が紹介されています。モバイルフレンドリーテストとは別のツールになりますが、有用なものとしては次のものがあります。

- ▶ **モバイルユーザビリティレポート**（ウェブマスターツール）
- ▶ **PageSpeed Insights**（ディベロッパーツール）

モバイルユーザビリティレポートでは、ホームページ全体の中でスマートフォン対応としても問題のあるページをその課題（問題点）ごとにレポートしてくれます。サイト全体の対応状況を把握するのに便利です。

一方のPageSpeed Insights については、個別のページの中のどの要素をどのように修正すると良いのを詳細にレポートしてくれます。ただ、このレポート内容はかなり厳密なので、この通りに全て対応しないとダメということではありません。

The image displays two side-by-side screenshots from Google's developer tools. On the left is the 'Mobile Usability' report, which shows a status of '423 errors on page' and a table of issues. On the right is the 'PageSpeed Insights' report for 'User Experience', showing a score of 61/100 and a list of 'Fixes required'.

エラーの種類	エラーの数
1 フォントサイズが小です	61
2 ビューポートが設定されていません	1
3 タップ要素同士が近すぎます	416
4 コンテンツのサイズがビューポートに対応していません	61
5 Flash が使用されています	2
6 固定幅のビューポート	1

いますぐにスマートフォン対応する予定がない、自社ではあまり気にしていないという場合でも上記のレポートを確認しておくことをお勧めします。問合せは PC からであっても情報収集はスマートフォンからというスタイルはますます増加していますので、リニューアルやコンテンツ追加の際にはそういった利用者への配慮もいずれかのタイミングで必要になってきます。

ほかにもスマートフォン対応として役に立つ情報は次のようなところでも掲載されています。

- ・モバイルガイド <https://developers.google.com/webmasters/mobile-sites/>
- ・モバイル SEO <https://developers.google.com/webmasters/mobile-sites/mobile-seo/>
- ・よくあるミスを回避する <https://developers.google.com/webmasters/mobile-sites/mobile-seo/common-mistakes/>

※ここで書かれている内容については、機会を改めて紹介・解説してゆきたいと思っています。

株式会社ピーシー・ブレイン

〒270-2253  
千葉県松戸市日暮 1-2-6  
勝どきビル

電話番号  
047-311-6677

Fax  
047-311-6678

E-mail  
info@pcbrain.co.jp

受付時間：  
9:00～17:30

地域で一番ネットを使った  
商売に詳しいコンサルティ  
ング企業

- Web マーケティングコンサル
- ネット集客支援
- ホームページ制作
- SEO リフォーム
- WEB システム開発

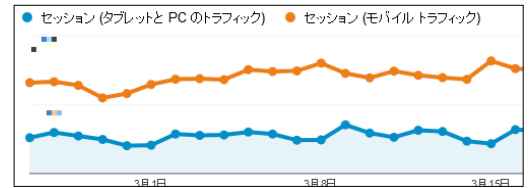
当社 Web サイト：  
<http://www.pcbrain.co.jp>  
<http://www.webquick.jp>



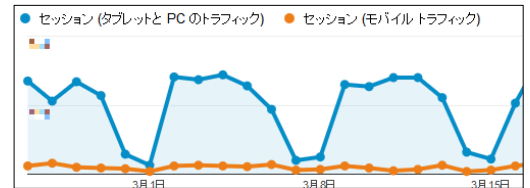
## スマートフォン対応の判断は現状分析から

なお今回のGoogle検索の評価アルゴリズム変更ですが、PCからの検索が十分に多く効果的で、集客の点でもスマートフォンからの検索については無視できるケースについてはあまり神経質にならなくても問題ない可能性があります。

ただし、その判断は感覚に頼らずにアクセス解析の数字を利用して正しく現状を把握することが必要です。



スマホ利用者が多く(75%) 対応が不可欠なサイトの例



PC利用者が多く集客実績によっては対応を後回しすることも可能なサイトの例

## 社長のつぶやき・・・ トロトロ牛スジ煮込み！

週末に赤味噌ベースの牛スジ煮込みを作りました。仕上がりは、イメージどおりトロトロでお酒のあてにピッタリ、完璧、自信作。



スジ肉1キロを調達して、それをネットのレシピを頼りに圧力鍋で調理開始。

午前中から始めてお昼頃には調理終了したのですが、スグには食しません。レシピのコメントには、一旦、自然に冷まして寝かせ、しっかりと味をしみ込ませましょと書い

てあったので、そのとおりに我慢。

すると夕方には、味が良くしみ込んだトロトロ牛スジ煮込みに変化していました。

情報と道具が揃えば、ド素人でも出来ちゃうんですね～。

我ながらビックリ。

ニュースレターの感想、取り上げて欲しいテーマ、相談など、ぜひご意見をお聞かせ下さい！  
→ FAX:047-311-6678 / 電子メール：info@pcbrain.co.jp

株式会社ピーシー・ブレイン

〒270-2253  
千葉県松戸市日暮 1-2-6  
勝どきビル

発行責任者：高山卓巳

TEL: 047-311-6677 FAX: 047-311-6678 Email: info@pcbrain.co.jp